

いよいよ新しい年がはじまりました。埋文センターでは、今年もさまざまなイベントや情報発信で、市内の遺跡の魅力伝えていきたいと思っています。

今号の乙貞では、12月から実施した金森遺跡・金森城遺跡の調査成果と、1月中に行なった文化財関連のイベントを紹介したいと思います。

加えて、展示品をリニューアルした埋文センターの展示と、2月に開催されるイオンモール草津でのイベントの案内をいたします。



## ● 発掘調査の成果 ●

かねがもり

かねがもりじょう

### 金森遺跡・金森城遺跡の調査

金森町地先において、平成25年12月10日から平成26年1月20日にかけて、宅地造成工事に伴い、約290㎡を対象に発掘調査を実施しました。

調査対象地周辺では、これまでも数次の発掘調査がなされており、主に古墳や、中世の掘立柱建物の柱穴などが発見されています。

またこの近辺には、中世戦国期に、一向宗の寺内町があったと考えられています。

今回の調査では、地表下約40cmの地層と、地表下70～90cmの地層で遺構面(かつての生活面)を確認することができまし



井戸1 発掘作業風景

た。

現在、出土した遺物を検討中ですが、上層・下層ともに大きな時期差はなく、両者共に14世紀から16世紀の土器が出土しています。上層は、遺物を含む地層（遺物包含層）を掘り込む形で遺構を検出していることから、人為的に整地したのちに構造物が作られた可能性があります。

今回の調査では、掘立柱建物や井戸、土坑などが多数発見されました。なかでも井戸は状態の良いものが計3基発見できました。井戸1は、14世紀後半から15世紀代のもので、上層には石を2段に積み上げ、その下層には円形の桶組みを設けています。桶組みの外には竹の「籬」が巻いてあり、内部からはあまり遺物が出土しませんでした。井戸2は、同じく14世紀後半か



井戸1 石組み



井戸1 断面



井戸2 上層



井戸2 下層 曲げ物内部

ら15世紀のものと考えられます。構造は井戸1とは異なっており、上層に石組みはみられず、桶組みを2段設けて、さらにその下層に2段組みの曲げ物が設置してありました。その曲げ物の内部には深さ約30cmにわたって河原石が敷き詰められていました。これは、湧き上がる地下水を綺麗にするための「ろ過装置」としての機能があったと考えられます。桶組みの内部からは、木材などが廃棄されていましたが、土器はあまり出土しませんでした。

両者共に遺存状態が非常によく、当時の井戸の構造を理解するのに貴重な資料となりました。

次号では、これらの井戸を含めて、この集落の全体像について考察を加えてみたいと思います。

(木下)

## ● 勝部神社・住吉神社の火まつり ●

平成26年1月11日（土）、勝部一丁目の勝部神社と、浮気町の住吉神社で火まつりが行なわれました。このまつりは、鎌倉時代に土御門天皇の病気が重く、その原因が竜（大蛇）にあると言われ、それを退治したところ病が全快したことが起源と言われており、滋賀県の無形民俗文化財に選択されています。

住吉神社では、午後8時ごろ、ふんどし姿の若者が「ゴーヨ・ヘーヨ」と掛け声をあげながら火採りを競い、竜の頭になぞらえた6基の松明に神火が灯されました。一方勝部神社では、午後8時半ごろ、大蛇の胴に見立てた12基の大松明に一斉に火がつけられ、ふんどし姿の若者達が、燃えさかる炎の周囲で、無病息災を祈願し、「ごーよ・ひょーよ」の掛け声をあげながら、乱舞していました。

この松明の火にあたると、その年は無病息災で暮らせるといわれており、勇壮かつ壮大な古式の祭りを見学しようと、当日は多くの人でにぎわっていました。（福島）



勝部神社の火まつり



住吉神社の火まつり

## ● 埋文センター友の会 活動日記 ●

### 第四回見学会

「しのぶさへ 枯れて餅買ふ やどり哉 尾張文化財紀行」

平成26年1月22日（水）参加者37名

第四回の友の会見学会では、愛知県へ向かいました。東海地方最大の弥生時代中期の環濠集落である「朝日遺跡」の資料館をはじめとして、展示品に触れられる新しいかたちの博物館「南山大学人類学博物館」、桶狭間戦勝祈願の神社である「熱田神宮」へ訪れました。

好天にも恵まれ、見学地で学芸員さんやガイドさんにたっぷりとお話をいただき、楽しく見学することができました。



## ● 催し物の案内 ●

### (1) 埋文センターの展示をリニューアルしました!!

埋文センターの常設展示をリニューアルしました。これまでは特別展でしか見られなかった古墳時代の「金製空玉<sup>きんせいうつろだま</sup>」や、奈良時代の「犁<sup>からすき</sup>」など、貴重な遺物を一挙に公開しています。

埋文センターに来館されたことがある方もない方も、守山が誇る一級品の考古資料の数々をぜひこの機会に堪能してください。



### (2) イオンモール草津で“下之郷遺跡”の展示を行ないます!

平成26年2月8日(土)・9日(日)の二日間にわたって、イオンモール草津において、「体験タイムトラベル・古代へGO!」が開催されます。

このイベントは(公財)滋賀県文化財保護協会が主催で実施されるもので、今回は「食」をテーマに展示が行なわれます。

今年は守山市教育委員会も共催として参加することになり、下之郷遺跡より出土した遺物の数々を展示します。

下之郷遺跡の遺物が、いつもと違った環境で展示されている様子を、みなさまもぜひご覧になってください。

古代のグルメで

無料です

体験タイムトラベル・古代へGO!

差振された昔の食べ物や食器に触れて、古代の世界にタイムトラベル! パスポートをゲットしてクイズ・スタンプラリーに挑戦! 縄文人のワザを体験してオリジナルグッズを作ってみよう! 楽しく学んでみんなも考古学博士になろう!

ご来場の記念に缶バッジをお持ち帰りください。

開催日 2014年2月8日(土)～9日(日)  
会場 イオンモール草津2階イオンホール  
時間 10:00～17:00(入場は16:50迄)  
入場料 無料  
(ただしオリジナルグッズ制作体験には別途参加費が必要です)  
問合せ 公益財団法人滋賀県文化財保護協会  
tel 077-548-9780  
http://shiga-bunkazai.jp/  
主催 公益財団法人滋賀県文化財保護協会  
共催 滋賀県教育委員会 守山市教育委員会 協力 イオンモール草津

機関紙「乙貞」は守山市のホームページ (<http://www.city.moriyama.lg.jp>) から閲覧できます。